

## 「推敲」予習プリント

Iのプリントを参考にして、ノートに記した書き下し文に傍線注釈をすること。

傍線注釈

- ・ノートは上ページに白文、下ページに書き下し文（それぞれページを1/3～1/4ぐらい仕切つて別欄を作つても良い）を書くこと。
- ・※白文、書き下し文は十分なスペースをとつて記すこと。
- ・辞書や漢文句形本で調べた語や気づいたことを記す別欄に記す。
- ・傍線（—）を引いてその右側にその単語の現代語訳を書く。
- ・傍線を引いて右側に何も書かないとその語を消した（訳さない）ということになる。
- ・傍線は2単語以上続けて引かない。（単語の途中から引かない。）単語の切れ目は古文文法に従うこと。
- ・斜線（/）を引き、挿入する語を斜線の下に書く。（横に書かない。）
- ・傍線注釈は鉛筆で書き、訂正の場合は赤ペンで直す。

下段にある語句や文法的事項に答えてノートに記すこと。

( ) は現代語訳を自分で調べて考える部分です。  
 ≈ ≈ はそこに省略されている語を補つて現代語訳を考える部分です。

- ① ( )。
- ② ( )、「(※書き下し文のままでよい)」( )。
- ③ 推す《の字》を( )敲く《の字》と( ), ( ), ( )。
- ④ ( )《の》( )《の行列》に( )。
- ⑤ ( ), ( ), 「( )°」
- ⑥ ( )《( )と( )は》( )。
- 
- ①(a) 「官吏登用試験」つて今の何？
- ②(b) 「推」の辞書的な意味は？
- ③(c) 「引手作推敲之勢」つて賈島は何してんの？
- ④(d) 賈島はどうして行列に衝たつたのか？
- ④(e) 「唐宋八大家の筆頭にあげられている」ということは、韓愈つてどういう人？
- ⑤ 「乃」の訳に注意「すなわち」と訳さないこと！
- ⑤(f) 誰が誰にどんなことを言った？
- ⑤(g) それに対しでどのように応えた？
- ⑥ 「遂」の訳に注意「ついに」と訳さないこと！
- (h) 「推敲」つて今ではどういう意味で使われている？

# 「吳越同舟」予習プリント

「吳越同舟」参考にして、ハートに記した書き下し文に傍線注釈を下さい。

① ( )、( )。

② ( )、( )。

③ ( )、( )

④ ( )。

⑤ ( )、「兵隊は ( )」と。

⑥ ( )、「( )。そもそも ( )。

⑦ それらの《乗る》( )、

⑧ 突風に ( )、「( )とは」( )のよう  
なもので、《親身になつて助ける／互いを無視  
して助けない》のだ。

⑨(b) 誰が誰に尋ねているの？

(c) 「可」句法名（文法的意味）は

(d) 「使」句法名は？

⑩(c) 「也」は疑問ではなく ( ) の意味。

(f) 戰争において、孫子が理想とする軍隊は  
どういうものか？「吳越同舟」の内容に即  
して答えなさい。



「中国からきたよくわかる」とわざ・事典」  
集英社 1986

